



# さんすう ねんおし プリント



7 小数のかけ算⑥

5年6月 (p.105~106)

組	番	名前
---	---	----

## 7 小数のかけ算 (計算のきまり)

1 計算のきまりを使って、□にあてはまる数を書き入れましょう。

$$\textcircled{1} \quad 5 \times 4.6 = 4.6 \times \boxed{\phantom{00}}$$

$$\textcircled{2} \quad (6.2 \times 2.5) \times 4 = 6.2 \times (\boxed{\phantom{00}} \times \boxed{\phantom{00}})$$

$$\textcircled{3} \quad 2.5 \times 7 = (2 + \boxed{\phantom{00}}) \times 7 = 2 \times \boxed{\phantom{00}} + \boxed{\phantom{00}} \times 7$$

$$\textcircled{4} \quad 3.9 \times 9 = (4 - \boxed{\phantom{00}}) \times 9 = 4 \times \boxed{\phantom{00}} - \boxed{\phantom{00}} \times 9$$

2 次のかけ算を使って、①～③をくふうして計算しましょう。

$$0.5 \times 2 = \boxed{1} \quad 0.25 \times 4 = \boxed{1} \quad 1.25 \times 8 = \boxed{10}$$

$$\textcircled{1} \quad 7.2 \times 4 \times 0.25 =$$

$$\textcircled{2} \quad 5.6 \times 8 \times 0.125 =$$

$$\textcircled{3} \quad 0.5 \times 8 \times 53 =$$

3 整数の計算のきまりが、小数でも使えるか確かめました。<sup>たし</sup>きまりと小数の計算を線で結びましょう。

1. かけ算では3つの数をかけるとき、  
かける順序を変えても積は変わりません。

$$\bullet \quad 5.8 \times 4 = 5 \times 4 + 0.8 \times 4 \\ = 20 + 3.2$$

2. かけ算ではかけられる数を2つに分けて  
計算し、合わせても積は変わりません。

$$\bullet \quad 4.5 \times 3.6 \times 0.2 = 3.6 \times (4.5 \times 0.2) \\ = 3.6 \times 0.9$$

3. かけ算ではかけられる数とかける数を  
入れかえても、積は変わりません。

$$\bullet \quad 4.4 \times 7.8 = 7.8 \times 4.4$$

4. かけ算ではかける数を2つに分けて  
計算し、合わせても積は変わりません。

$$\bullet \quad 3.3 \times 6.8 = 3.3 \times 6 + 3.3 \times 0.8 \\ = 19.8 + 2.64$$

ひとつだけ ぬりましょう。

